

しゆいしよ
＜趣意書＞

「危険な精神障害者は、地域社会を守るために隔離収容し、監視しなければならない。」という考え方のもと、わが国では長年精神障害がある人々が社会から排除されてきました。

日本の精神科病院入院者数は約34万人と世界でも突出しています。中でもここ沖縄県では、人口130万あたり5400人と、その割合は全国平均の約2倍にあたります。入院期間も欧米では最高で6週間といわれる時代にあつて、未だ全入院者の約5割が5年以上という現状です。

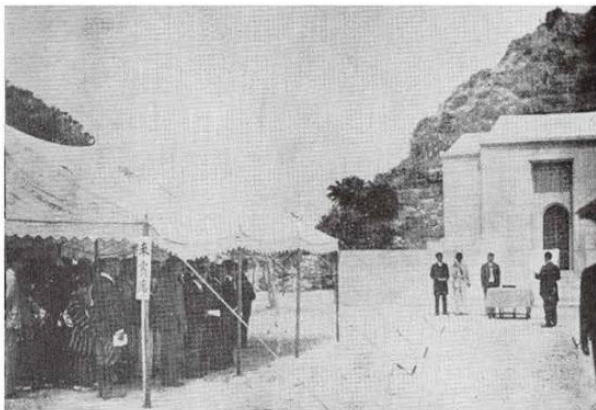
さらに障害者欠格条項（障害があることでとれない資格や採用条件。特に精神障害が理由となるものが多い）の存在、偏ったマスコミ報道や再犯予測は成立するという前提の下での法律・制度による社会的差別・偏見の拡大、そして最近の病床転換型居住施設の容認による長期入院の固定化等、精神障害がある人々に対する社会的障壁の存在はますます深刻な状況に向かっているといっても過言ではありません。

この状況はハンセン病元患者の人々がたどってきた歴史と重なります。1995年、ハンセン病予防事業対策調査検討会は「らい予防法を廃止し、不当な差別による苦難の歴史を、深い反省をもって一挙に終わらせなければならない」と報告。翌年、「らい予防法廃止に関する法律」が国会で成立しました。これらの動きはただ一人のハンセン病元患者の叫びから始まったものです。

そのようなハンセン病回復者の人権獲得の歴史を踏まえ、様々な障害がある人、ハンセン病回復者、学生、一般市民など多くの人々が連なって、だれもが精神を病んでいる時も、地域社会で生きることをあたりまえとした社会、「インクルーシブ社会」を実現していくために、この集いを開催いたします。



↑ 1970年前後の沖縄の精神障害者私宅監置施設（提供：吉川武彦さん）↑



↑ 愛楽園 1940年納骨堂落成

↑ 愛楽園中心区域

交通アクセス 国立療養所沖縄愛楽園 沖縄県名護市字済井出1192 ☎0980-52-8331

【バス】

★那覇・南部から参加する方は…

那覇バスターミナル発 市外線(所要時間:約2時間~3時間/金額:2,000円~2,200円)…20番、77番、120番

那覇空港発 高速バス(所要時間:約2時間/金額:2,200円)……………111番

★中部から参加する方は、22番もあります。

※名護バスターミナルから愛楽園までは11月29日当日シャトルバスを運行します。

※その他会場までの移動について何かありましたらご相談ください(098-890-4890早坂)